七月二〇日 大学見学会を開催します

平成十五年七月二〇日（日）九時二〇分～十六時三〇分の間で、恒例の本学大学見学会を開催します。通常はお見せすることが困難な装置や実験成果を、分かり易い見本やイラスト等を用意して来学者に説明をします。特に本学に進学を考えている高校生にとっては、自らが興味を持っている学問領域と、本学での研究内容とを摺り合わせる上で絶好の機会です。

昨年度は一二六二人を越える高校生や一般の方々が各学部に分かれて研究・教育内容の説明に参加しました。今年も昨年同様に学部毎の説明の他、本学学長との懇談会を昨年度より回数を増やし実施致します。これは約十名の班に分かれて十五分程度、学長と直接懇談する形を取ります。都合の良い時間帯の班に先着順での受付になります。昨年度は六〇名が学長と直接話をしました。今年は七〇名を予定しています。三連休の中日（なかび）ではありますが、奮ってご参加下さい。（編集室　福島）

大学見学会 学長懇談会時間表

1回目11：30～11：45
2回目11：55～12：10
3回目12：20～12：35
休　憩
4回目14：00～14：15
5回目14：25～14：40
6回目14：50～15：05
7回目15：15～15：30

（来学時に都合の良い回に事前登録して下さい。先着順で各回10名程度で締め切らせて頂きます。）

構内の植物豆知識

（表紙写真参照）
生活環境研究センター教授　佐竹元吉

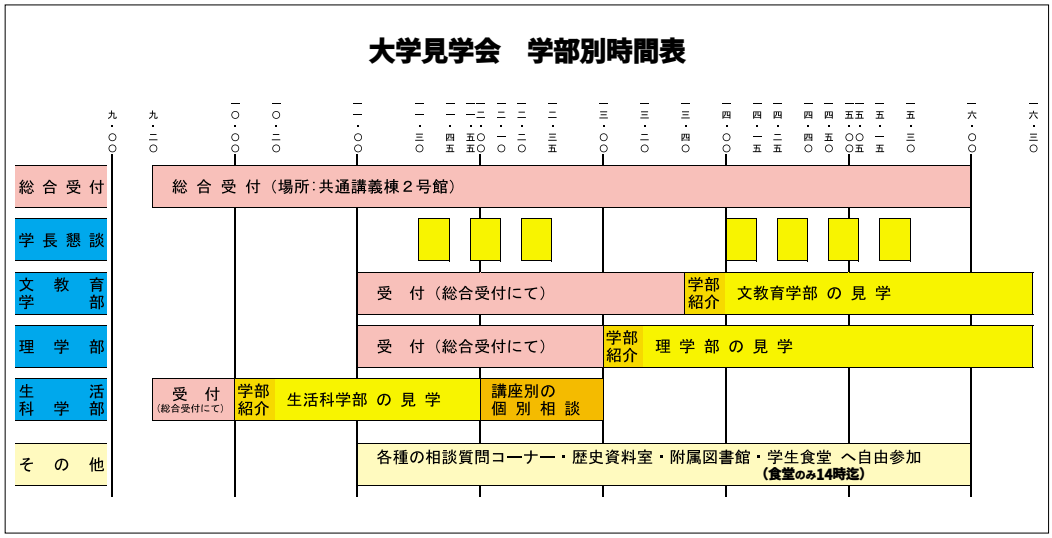
サツキ…品種改良されていますが、この色は原種の色です。

ニリンソウ…都内で野生として残されている数少ない群落です。

ヒメシャラ…お茶の仲間で箱根などに野生している植物です。

アジサイ…原種のガクアジサイは関東や伊豆の海岸に野生しています。

ユキノシタ…花が白くて雪をイメージしてこの名がつきました。葉は傷の血止めに使われていました。



●お茶の水女子大学　平成十五年度（後期）公開講座のお知らせ

講座名　**内なる異文化**
平成15年10月4日・11日・18日・25日

講座名　**人間と環境のための新しい科学**
平成15年11月15日・22日・12月6日・13日
両講座の各日とも13：30～15：30
各講座　受講料六二〇〇円

詳しくは本学ホームページをご覧下さい。
（http://www.ocha.ac.jp/koukai/）

編集後記

梅雨明けが待ち遠しい時節、しばし涼風をと校内の植物の写真を表紙に第六号をお届けいたします。国立大学の独法化まで一年をきりました。本号も冒頭に学長からのメッセージをお届けします。続いて「お茶の水女子大学」という名称や茶の花が学章になったいきさつを本学の名誉教授に記していただきました。アフガニスタン教育支援レポートは家庭訪問時の楽しいエピソードです。ホームページ（HP）による情報発信にはそれなりの責任が発生します。本学では大学のHPに関するルールを整備しました。また、学内でのセクシュアル・ハラスメント防止に関して取組みの全面見直しを行いました。情報公開もセクハラも大学だけの問題ではありませんので、本学の取り組みを紹介させていただきました。〝安全で快適な生活は身近な問題の解決から〟ということで、「文京区の水」と「形態安定加工と洗濯Q&A」を生活科学部生活工学講座より発信します。

今年も大学見学会の日が近づきました。最後にそのスケジュールをお知らせいたします。開かれた大学を目指し、ささやかながら情報紙を発行しています。しかし、「百聞は一見にしかず」です、見学会や公開講座をぜひご利用ください。本紙のご意見、感想もお待ちしています。

（編集長　久保田）

■本誌に関するご意見・ご要望・記事の掲載などは、企画広報室にお寄せください。
■お茶の水女子大学広報誌　Tea Times　平成15年7月2日発行
■編集発行／お茶の水女子大学広報委員会
■編集／久保田紀久枝（編集長　生活科学部）　福島　昇（編集事務　企画広報室）
■問い合わせ先／お茶の水女子大学企画広報室　〒112-8610　東京都文京区大塚2-1-1　TEL03-5978-5105　FAX03-5978-5890　E-mail info@cc.ocha.ac.jp　URL http://www.ocha.ac.jp/
■印刷　㈱昭和堂